

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市若松区安瀬1-23

団体名 株式会社 榎本商店

代表者 濱屋 慎吉

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃ かしもとしょうてん	
団体名	株式会社 榎本商店	
(ふりがな)	はまや しんきち	
代表者氏名	濱屋 慎吉	
所在地	市内事業所	北九州市若松区安瀬1-23
	主たる事業所	北九州市若松区安瀬1-23
事業概要	鋼材流通加工業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	製造業	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	あり	
ホームページURL	http://www.kasimoto.co.jp/	

連絡先

担当部署	総務部
担当者	濱屋 直子
電話番号	0937516211
メールアドレス	kasimoto-soumu@clear.ocn.ne.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名 株式会社榎本商店

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					ガス切断加工におけるピアッシング工程をドリルマシン機による穴開方式に切り換えたことにより切断開始時の余熱時間を大幅に短縮しガス燃焼時間の縮小と共にCo2発生量の削減に取り組んでいる。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	経済(2)④
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					切断加工の生産過程において、鋼板母材から切断製品を取り除くと部損が発生する部分は全てスクラップとなる。これら発生するスクラップは鉄鋼製品の再生資源として電気炉製鉄メーカーへ納入している。100%の資源リサイクル商品となっている。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(1)①
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					過年度より資源生産性の向上を目指し導入した先端設備であるファイバーレーザー切断機設備の充実を図ることによって生産エネルギー(電気・ガス)の消費低減化・効率化を生み出し、資源生産性の数値の大幅な向上を図ると共に更なる継続的高数値化を目指している。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール7	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					新しい設備の導入により安全性と品質の向上を図る。新規事業を立ち上げ新たな領域にチャレンジするとともに新しい技術習得を行う。【2023年度取組開始予定】	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	経済(2)①
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					自然に考慮した焚火台の開発(2022年度から継続中)及び地域のゴミステーションのBOX等の開発に着手。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	社会(2)①
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					適法な36協定を締結し所轄労働基準監督署へ提出をし、年間休日を2021年度100日から2022年度は108日に増やし2023年は111日を実施する予定である。2021年度よりCAD部門・営業部門・経理総務部門のテレワーク実施をしている。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					女性管理職が半数で構成される。子育て応援宣言をし、子育て中の女性も活躍できる取り組みを行っている。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	社会(1)③
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					会社育成風土醸成教育を年3回、外部より講師を招いて研修会を行っている。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					法定の健康診断のほか、結果により産業医の面談を行っている。各自に体温計を配布して毎朝の健康チェックを実施。休憩室に血圧計を置きいつでも測定できるようにしている。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール8	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					仕事に必要な資格取得費用を会社負担とし本人が希望するキャリアアップ研修などを募り従業員のスキルアップに取り組んでいる。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	経済(2)①
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					従業員に周知するとともに、社外でのコンプライアンス講習を社員に義務付ける。(2023年度より実施)	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)①
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					総務部を中心として各部署から1名ずつ選びSDGsの取組みを2023年度より実施する。災害対策はすでにある安全衛生委員と関係機関の助言を得ながら2023年に作成する。事業承継に関しては現在中小企業診断士の先生を招いて2名学習中である。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	経済(4)①
								ターゲット	具体的な取組

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 5 年 2 月 14 日

団体名 株式会社 榎本商店

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は2030年のSDGs 達成年までにCO₂排出量の削減により人々が安心して暮らすことができる社会の実現を目標に掲げ、安全で快適な作業環境の職場作りを行うことで人々の幸福を追及します。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	生産エネルギー（電気・ガス）の消費低減化によりCO ₂ 発生量の削減	指標 (KPI)	CO ₂ 削減	指標
社会			目標値		具体的な取組
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	2030年国が目標としている46%削減 (2013年度比)	
経済		年間休日を増やす 年に一度の健康診断実施	指標 (KPI)	年間休日日数増	指標
社会	○		目標値		社会 (3) ①
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2022年 108日 2023年 111日	具体的な取組
経済		ボランティア活動 (地域・PTA活動の参加)	指標 (KPI)	活動取組回数	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境	○		2023年 (その他の場合) ()年	2022年 2回 2023年 3回	

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社樫本商店

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
8 地域コミュニティ活動への参加	八幡東区枝光商店街マルシェに参加
8 地域コミュニティ活動への参加	ひびきが丘小学校PTA活動に参加協力
99 その他（市と連携した取組み）	顧客要望を反映させたオリジナル新製品の開発製造とDX化によるDtoC事業への進出を計画中 （2022年経済産業省事業再構築補助金申請中）
99 その他（市と連携した取組み）	福岡県子育て応援宣言 企業の登録介護応援宣言 ふくおか健康づくり団体事業所宣言

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。